

第12回 県下小学生学年別柔道大会（全国大会県予選） 実施要項

- 1 主催 公益財団法人鹿児島県柔道会
- 2 期 日 平成29年6月11日（日）
 - ※ 計量 9時00分～
 - ※ 審判・監督会議 9時30分
 - ※ 開会式 10時00分
- 3 会場 鹿児島アリーナ武道場
- 4 参加資格
 - (1) 選手は、出場の意思が明確であり、保護者の承諾を得ていること。
 - (2) 選手は、健康で、柔道の経験が1年以上であること。
 - (3) 選手は、平成29年度全日本柔道連盟に競技者登録を、引率する監督は、指導者登録をしていること。
 - (4) 選手は、「スポーツ安全保険」等に参加していること。
- 5 実施種目（階級区分）
 - (1) 小学4年生男子40kg級
 - (2) 小学4年生男子40kg超級
 - (3) 小学5年生男子45kg級
 - (4) 小学5年生男子45kg超級
 - (5) 小学6年生男子50kg級
 - (6) 小学6年生男子50kg超級
 - (7) 小学4年生女子35kg級
 - (8) 小学4年生女子35kg超級
 - (9) 小学5年生女子40kg級
 - (10) 小学5年生女子40kg超級
 - (11) 小学6年生女子45kg級
 - (12) 小学6年生女子45kg超級
- 6 出場人数 各少年団から各階級3名以内とする。
- 7 年齢区分
 - (1) 小学4年生の部：平成19年4月2日以降に生まれた者
 - (2) 小学5年生の部：平成18年4月2日以降に生まれた者
 - (3) 小学6年生の部：平成17年4月2日以降に生まれた者
- 8 試合方法
 - (1) トーナメント方式で行う。
 - (2) 第3位決定戦は、行わない。
- 9 競技規則
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定（新規定）を適用する。
 - (2) 試合時間は3分間とし、トーナメント戦で行う。
 - (3) 勝敗の決定基準は「一本」「技有」以上とする。勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアで決する。
 - (4) 逆背負投は禁止とし、かけた場合は「反則負け」とする。
- 10 組合せ 主催者で決定する。
- 11 表彰 各階級とも第1位から第3位までを表彰する。
- 12 参加申込み
平成29年5月22日（月）必着で、郵送及びメールの両方で必ず申し込みすること。
- 13 参加料 選手1名につき500円（大会当乱受付で納入する。）
- 14 その他
 - (1) 脳震盪対応について
 - ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得る。
 - イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
 - (2) 皮膚真菌症（トンズランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療関係において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
 - (3) 試合による負傷については、試合場での応急処置のみとする。
 - (4) 選手は、所定のゼッケンをしっかり縫いつけること。
 - (5) 本大会の各階級1位の選手（4年生を除く）は、平成29年8月20日（日）に北海道で開催される「第14回全国小学生学年別柔道大会」に本県代表としての出場権を得る。
 - (6) 当日は、駐車場の混雑が予想されるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。